

2019.12.09

宗像四塚連山・湯川山（ゆがわやま）471M登山

（岡垣ゆうれい坂登山口～山頂～宗像今門登山口～承福寺デポ地）



道の駅

むなかた



7:03 承福寺 デポ地



7:06 承福寺



7:23
依岳神社の大銀杏



11:08
湯川山（ゆがわやま）471mからの眺め（このしま）



10:36



8:08
成田山不動寺

6:41



6:41 道の駅むなかた 集合場所



湯川山(ゆがわやま)471m

6:43 道の駅むなかた 集合場所



7:03 承福寺
デポ地


承福寺文書

承福寺は、室町時代、宗像大宮司氏国の家臣、占部越前守安延の開基と伝えられています。宗像大宮司庇護のもと繁栄していましたが、80代氏貞の没後、宗像大宮司家は断絶し、衰微していました。

江戸時代の初期、筑前に入城した黒田氏は、これまで荒廃した寺院を立て直すべく、寺領の安堵と、田畑を寄付し、承福寺を擁護しました。

本寺院には、この内容を書付けた古文書が残されており、黒田如水から綱政までの5代にわたり寺の復興にむけて尽力したことが伺える資料となっています。

宗像市有形文化財 承福寺文書



黒田如水公書付(写真)	一通
黒田忠之公書付	一通
黒田光之公書付	一通
黒田長政公書付	一通
黒田綱政公書付	一通
知行書(田・地)	二通
寛永十七年妙持屋勸進帖	一紙



7:04 承福寺 デポ地



大島

地島(じのしま)

玄界灘

7:07 承福寺

宗像市文化財

天然記念物(昭和五十年八月二十八日指定)

名称

バクチの木 二本

説明

バラ科の常緑高木で桜と同属九州南西部には多いが、北部では珍らしい。葉は厚く植円形で光沢があり、ふちに鋸歯がある。樹皮は灰白色でバクチで身ぐるみはがれるように部分的に絶えずはがれ落ちる特徴があるのでこの名がある。秋に短い花穂が葉のつけ根から出て五弁の白色小花を密につける。

宗像市文化財

天然記念物(昭和五十年八月二十八日指定)

名称

いちよつの木 一本

説明

樹令推定二百五十年孔大寺の大いちよつに次いでの大木である。

根廻り 五、三メートル

胸高廻り 四、一〇メートル

樹高 三十五メートル

枝張り 東西十五メートル

南北十五メートル

所在地 宗像市田野一八七二番地

宗像市教育委員会



バクチノキ(博打の木)
バラ科 常緑高木
別名: ビランジュ(毘蘭樹)

依岳(よりたけ)神社
名木
バクチノキ
ニホ
バクチノキの木
ニホ
バクチノキの木の葉は、古くから薬用として利用されてきた。その葉は、乾燥させたものを煎じて飲むと、利尿作用がある。また、その葉を煮た汁を飲むと、血行を促進する効果がある。バクチノキの木の葉は、また、その葉を煮た汁を飲むと、血行を促進する効果がある。バクチノキの木の葉は、また、その葉を煮た汁を飲むと、血行を促進する効果がある。

バクチノキ(博打の木) バラ科 常緑高木
別名: ビランジュ(毘蘭樹)

依岳(よりたけ)神社



7:23 依岳(よりたけ)神社



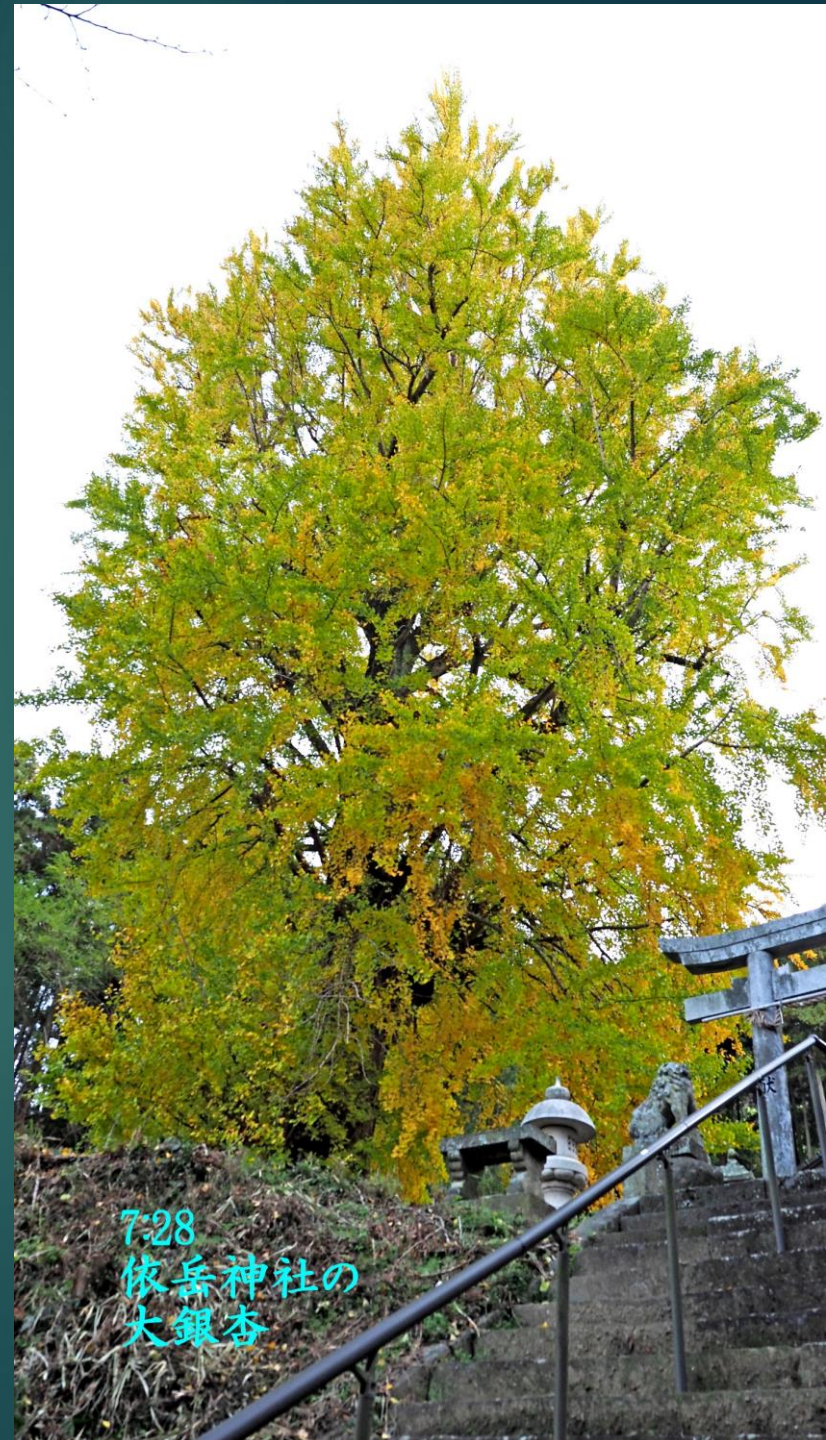
7:24
依岳神社の大銀杏



7:23
依岳神社の大銀杏



7:26
依岳神社の大銀杏



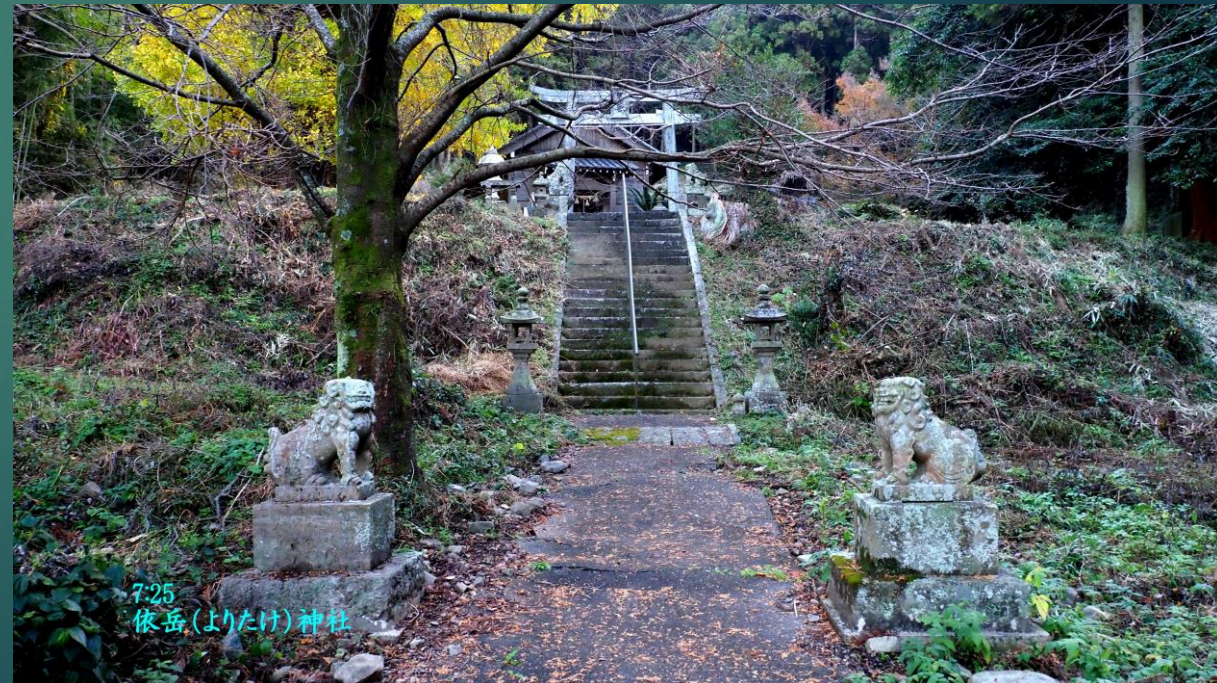
7:28
依岳神社の
大銀杏



7:30 依岳神社の大銀杏



ムサシアブミ(武蔵鏡) サトイモ科




7:25 依岳(よりたけ)神社



7:57

成田山不動寺



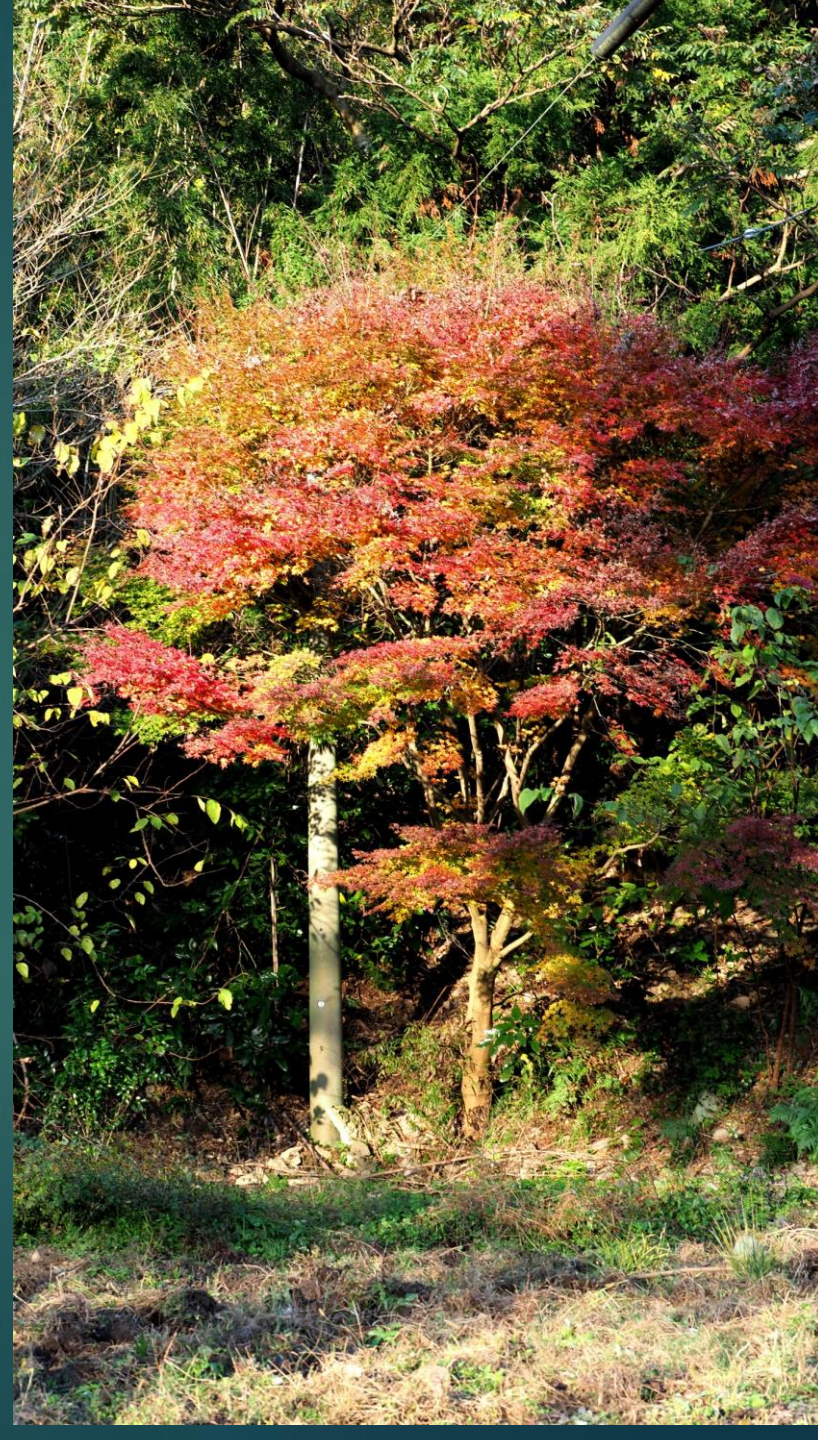
三里松原

7:59 成田山不動寺から





8:10
成田山不動寺





タチツボスミレ(立坪堇)
スミレ科

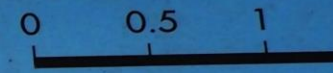


ヤマシロギク(山白菊) キク科
別名:イナカギク(田舎菊)



8:18
成田山不動寺
稲荷大明神

i 宗像・岡垣四塚縦走路登山マ





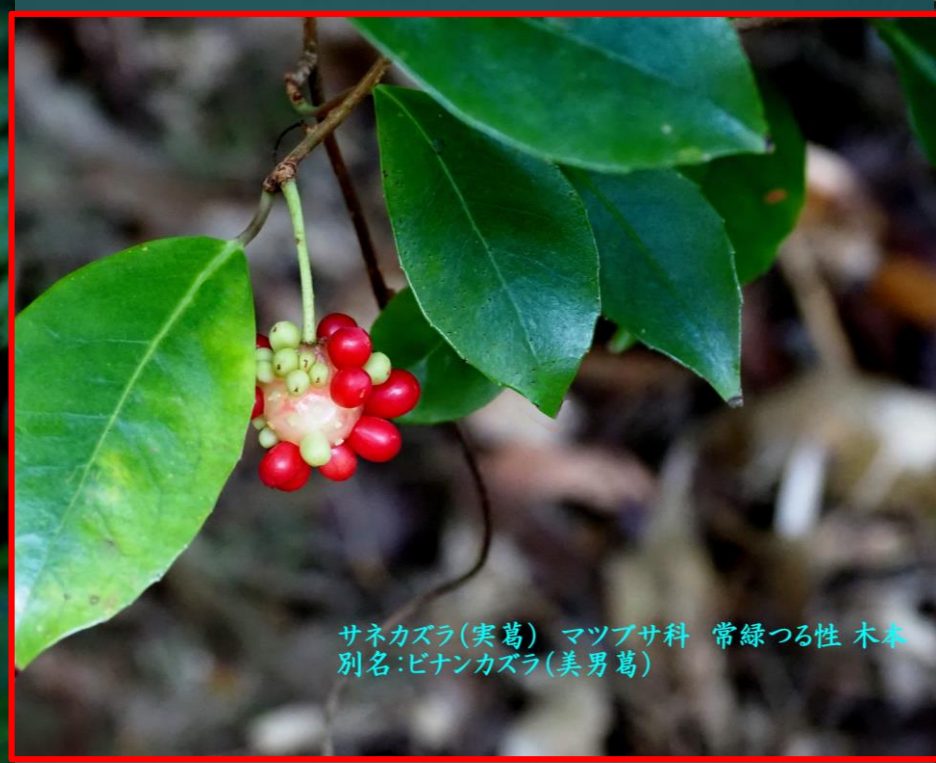


上っているように見えるが、
実際は下っている

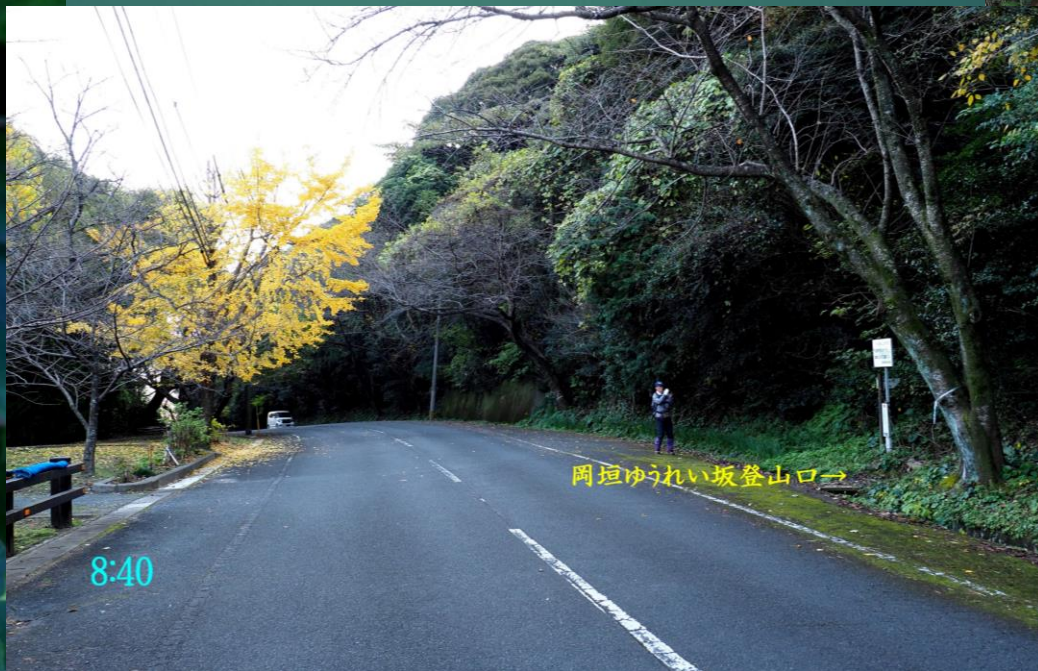
8:34 ゆうれい坂



ツワブキ(艶落)
キク科



サネカズラ(実葛) マツブサ科 常緑つる性 木本
別名:ピナンカズラ(美男葛)



8:40

岡垣ゆうれい坂登山口→



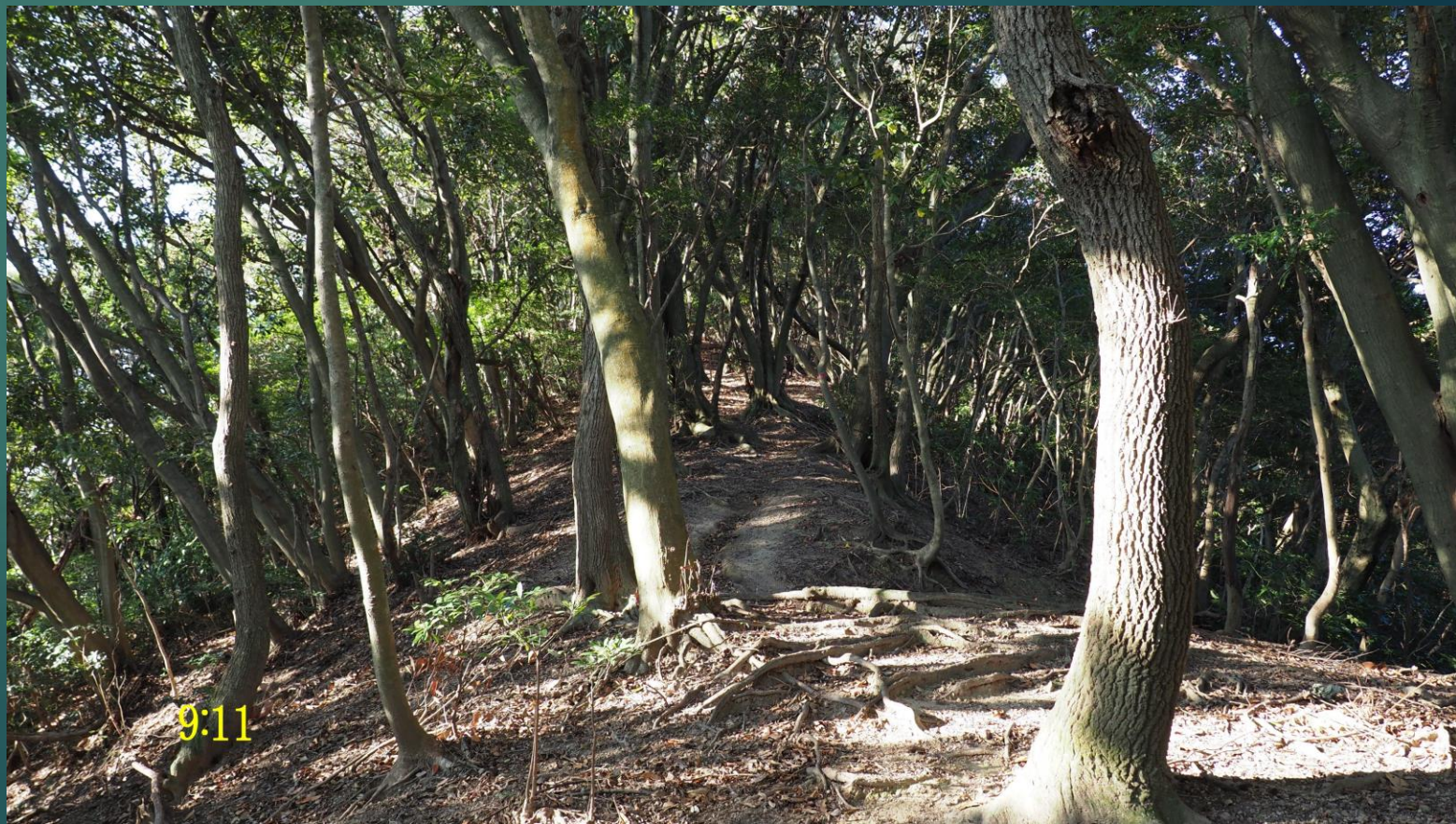
湯川山頂
2.7km

この登山道は、土地所有
者、利用者、登山者
が利用しますので、
ご乗入はご遠慮下さい。
湯川山頂無差別登山道

お願い
「湯川山頂」の登山道は、
「湯川山頂」の土地所有
者が管理しています。
ご乗入はご遠慮下さい。
湯川山頂無差別登山道

内浦区

8:42
岡垣ゆうれい坂登山口





ヤブラン(藪蘭)
ユリ科



ドングリ

(マテバシ(馬刀葉椎、全手葉椎) ブナ科 常緑高木)



9:54



シマカンギク(島寒菊)
キク科



ヤブコウジ(藪柑子) ヤブコウジ科
落葉小低木 別名:十両



ヤブラン(藪蘭)
ユリ科



九州電力株式会社 湯川山無線中継所

この施設にご用の方は
下記にご連絡下さい。

昼 間 TEL (093) 533-8591

(北九州支社 技術部 通信管理グループ)

夜間休日 TEL (092) 751-1325

(ニシム電子工業株式会社 カスタマーサポートセンター)



10:28



10:36

湯川山(ゆがわやま)471mからの地島(じのしま)



大島

地島(じのしま)

10:37 湯川山(ゆがわやま)471m



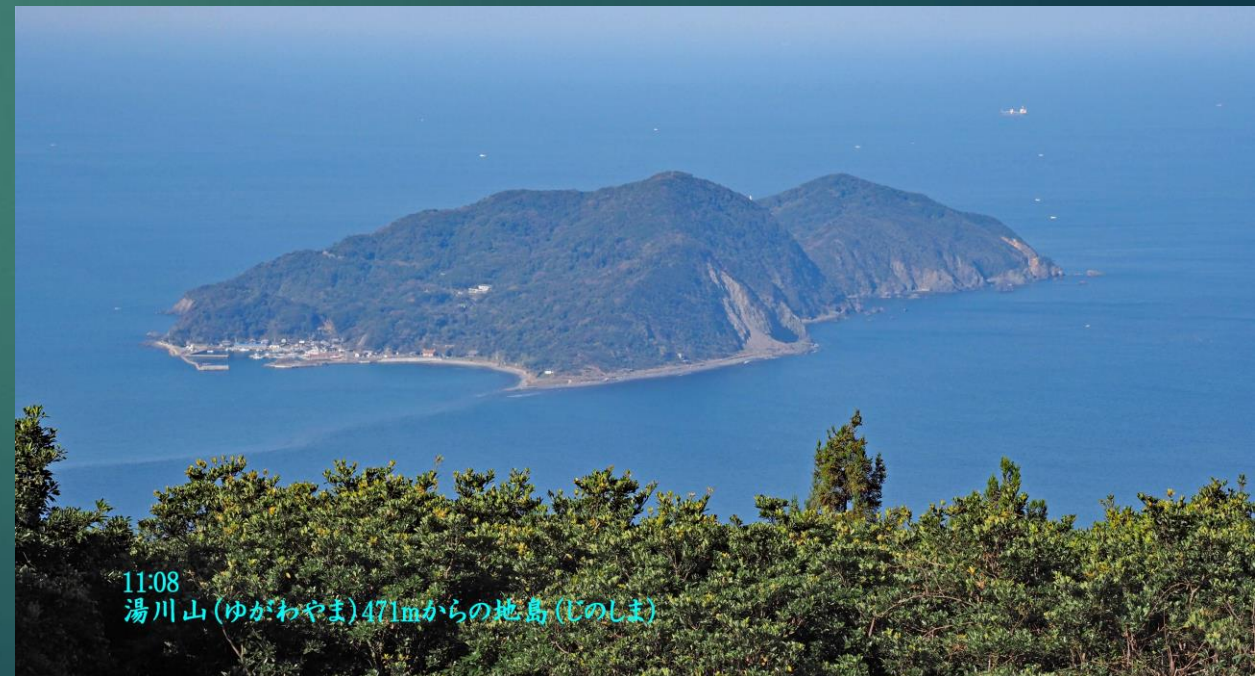
10:45
山頂で温かいコーヒーを頂く



アオキ(青木)
アオキ科



11:07



11:08
湯川山(ゆがわやま)471mからの地島(じのしま)



クサギ(臭木) シソ科
落葉小高木



11:17
ドローン



11:18
ドローンと地島(じのしま)



11:20
ドローン





ヒサカキ (姫榊) ツバキ科 常緑小木～小高木



イズセンリョウ(伊豆千両)
ヤブコウジ科



イズセンリョウ(伊豆千両)
ヤブコウジ科



鐘ノ岬

波津城

宗像中原登山口

湯川山

岡垣成田山
不動寺
登山口

芹田

岡垣ゆうれい坂
登山口

300

現在地 宗像今門登山口

内浦分岐

垂見峠
(孔大寺山・湯川山登山口)

瀬戸

495

75

孔大寺山





12:22



12:27

承福寺

4時間30分の行動時間



12:28



12:44
令和1年11月1日閉館



眺望が良い4階のレストランで
昼食をとる予定だったが、残念

美しく、安全で、いきいきした海岸を目指して

鐘崎海岸 海岸環境整備事業

鐘崎海岸では、侵食から海岸を防護し、併せて海浜レクリエーションの場を創出することを目的として、昭和59年度より海岸環境整備事業をすすめてきました。鐘崎海岸は、玄界国定公園内に位置し白砂青松な海岸であることから、良好な海岸景観に配慮した工法(人工リーフ)を採用し、現在、6基の人工リーフによって海岸を防護しています。

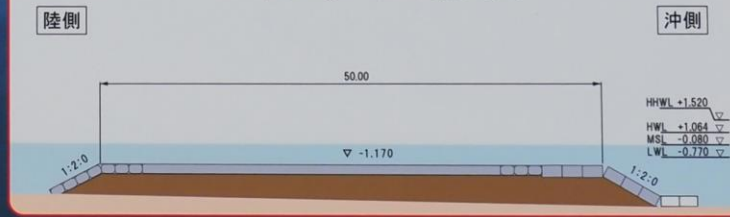
潜堤(人工リーフ)とは

人工リーフは、自然のサンゴ礁をヒントに考えだされた構造物で、海岸付近に幅広い浅瀬を造るものです。波は、水深が浅くなると砕けて、その勢いを失うことから、人工リーフによって造られた浅瀬によって、波が砕け、波の小さい海域を作ることができます。

潜堤の効果イメージ図



人工リーフの断面図



福岡県宗像土木事務所



12:47 鐘崎海水浴場からの玄界灘



鐘の岬

大島

地島(じのしま)

12:48
鐘崎海水浴場

大島

鐘の岬

地島(じのしま)

12:48
鐘崎海水浴場

遠賀宗像自転車道 (ひびき灘自転車道)

～遠賀川・響灘を自転車で満喫！
季節の風を感じませんか!!～





13:03
波津休憩所

波津

湯川山(ゆがわやま)471m



13:24

ぜんざい(フリー)



エビフライ定食
980円(税抜き)



13:06

湯川山(ゆがわやま)471m

13:53

成田山不動寺に到着



蓋井島(ふたおいじま)
大山(おおやま)252m ↓

乞月山(こいづきやま) 149m ↓

男島(おしま)(白島国家石油備蓄基地) ↓

本州

↑
金毘羅山148m

↑
女島(めしま)

白島(しらしま)は、福岡県北九州市若松区北部の響灘にある島である。
近接して男島(おしま)と女島(めしま)がある。

玄界灘

13:54 成田山不動寺

玄界灘

三里松原

13:55
成田山不動寺



13:55
成田山不動寺の駐車場に到着。解散

END